

立命館スマートビルに係るデータ取り扱いポリシー

1. 目的

学校法人立命館（以下、「本法人」という）は、本法人のスマートビルサービス^{*1}で取り扱うデータを適正かつ効果的に利活用し、利用者目線のきめ細やかなビル設備管理や個々の利用者に応じたサービス創出を推進することを目的とし、関連法令の遵守のもと、皆様のプライバシーを尊重したうえで安心・安全なデータ利活用を実現するためのポリシーを以下に定めます。

2. パーソナルデータ^{*2}の取得

スマートビルサービスの提供にあたり、あらかじめ利用者の皆様に利用目的を通知したうえで、皆様のパーソナルデータを取得します。

3. パーソナルデータの利用目的

皆様から取得したパーソナルデータは、明示した目的以外には使用することはありません。パーソナルデータの利用目的を変更する必要がある場合には、その旨を事前に通知または公表します。

4. データの利用・分析

AIなどの先端技術を用いてデータ分析する場合には、皆様のプライバシーを侵害したり、問題のある結果を導出することがないよう、法的・倫理的・社会的影響の観点からリスクを評価したうえでスマートビルサービスを提供します。

5. データの提供、共有

スマートビルサービスの提供にあたり、皆様のプライバシーを尊重したうえでデータを第三者に提供します。なお、当該データに個人データが含まれる場合には、個人情報保護法などの関連する法令に従って適切に対応します。

6. 委託事業者の義務

本法人は、スマートビルサービスに関して、パーソナルデータの取り扱いの全部または一部を委託する場合には、委託先を適切に監督するとともに、委託先に対して個人情報保護法などの関連する法令に従った取扱いを義務付けるものとします。

7. 保有個人データの開示請求など

本法人は、本人またはその代理人からスマートビルサービスで保有する個人データの開示、内容の訂正、追加、削除、利用の停止または第三者への提供の停止等の請求があった場合には、適切に対応します。

8. データの安全管理措置

スマートビルサービスを通じて皆様から取得したパーソナルデータについて、紛失、破壊、改ざんおよび漏えい等を防止するため、不正アクセス対策、コンピュータウイルス対策など適切な情報セキュリティ対策を講じるとともに、その運用状況を監視します。

^{*1}：スマートビルに関するサービス全体を指し、データを取得するためのカメラ、センサー等のビル設備、データを収集・蓄積するためのデータプラットフォーム、およびデータを提供するためのアプリケーションやサービス等を含む。

^{*2}：個人が識別できるかどうかによらない、個人に関する情報全般をいう。個人の属性情報、移動・行動・購買履歴、カメラやセンサー等から収集された個人情報を含む。